# ゆうゆう新聞 11月号

発行/㈱悠遊社 第152号
発行日/2026.11.05発行



## 「ドラッカー365日の金言」

私は年齢のせいかどうかはわかりませんが、ドラッカーの本を読み込むには情熱が不足しています。そこでドラッカーの365日の金言を、日々1ページだけ写経しています。五九回目は「顧客は誰か」という題目でした。

顧客は誰かの問いこそ、企業の目的と使命を定義するうえで、最初に考えるべき最も重要な問いである。やさしい問いではない。まして答えのわかりきった問いではない。だか、この問いに対する答えによって、企業が自らをどう定義するかが決まってくる。

最終需要者たる消費者は、常に顧客である。しかし、ほとんどの事業が二種類の顧客をもつ。主婦に買う気を起こさせて、ーカーは主婦と小売店という種類の顧客をもつ。店が品をおいてくれなければ何もならない。店が目につくよう陳列してくれても、主婦が買ってくれなければ何もならない。一方だけでは売上につながらない。

（『マネージメント―課題、責任、実践』より）



代表取締役社長　寺河　駿



## 外国人人材紹介支援事業に力を注ぐ

当社では、介護事業に加え、外国人材の紹介および受け入れ後の支援事業にも取り組んでおり、東京都内に「E－ブリッジ」として事務所を構え、事業を展開しています。

このたび、埼玉県大里郡寄居町に事業所を置き、同じく外国人材の紹介・支援事業を手掛ける「株式会社リナティス」と合併することとなりました。また、さいたま市浦和区には、技能実習制度に関わる「春日丘産直協同組合」があり、外国人材の受け入れや育成を支える体制を整えています。

今後は、これら三社がそれぞれの経験や強みを生かしながら、互いに連携・協力することで、より充実した外国人材の紹介・支援体制を構築してまいります。



六〇人が宿泊できる外国人研修センター

## 令和八年度ICT補助金採択

本年度の介護テクノロジー補助金（介護ロボットやICT機器等の介護テクノロジー活用による介護従事者の負担の軽減と働きやすい職場環境の改善を図り、もって介護サービスの質の向上及び介護従事者の確保に資するため、県内の介護サービス事業者等に対し、介護テクノロジーの導入や定着に要する経費の一部を補助）において、愛媛県内の五事業所・香川県の一事業所の申請が採択されました。

愛媛県では、グループホーム優瑠里・グループホーム重信の里・グループホームせと・特定施設よろこび・グループホーム菜の花、香川県では高松市のGグループホーム菜の花の併せて六事業所です。

採択の通知を受けて十月二二日に本社別館にて、関係ベンダー様をお迎えして、こんごの予定や導入のための説明会を開催しました。

年末にかけて工事や設置などが随時進んでいき、来年の一月末までに設置完成の予定となります。



## 松山まつりと恒例の慰問

十月五日から七日まで松山地方祭（松山秋祭り）が開催され、五日と七日に、お隣のジャックと豆の木園の子どもたちが、神輿を担いで慰問して頂きました。ひ孫のような子どもたちの可愛い姿と威勢の良い掛け声で、皆さん普段見ないような幸せな満面の笑顔になりました。



六日には地域の使用中学生の子供神輿の訪問も有り、神輿を背に記念写真を撮ったり、異性よく魂振りする様子に季節の移ろいを感じられていました。



## 十一月誕生日職員

福利厚生の一環として誕生日お祝い金を支給いたします。

大洲訪問＝本田　由香／GHあんど＝橋爪　真紀・ヘイ　マンウー・チャン　ティ　ハ／GHあすなろ＝ズオン　ティ　タイン・秦　由香／有料あすなろ北内＝伊藤　杏佑・藤田　和子／あすなろ北内 ㏌の里＝グエン　フイ　タン／有料エーデル＝ダオ　クアン　ドック／GHくれない＝酒井　純子・マシク　ケンネス　ジム　ティボグ／デイさくら＝松原　留美子／スマイルデイ＝近藤　由美／有料よろこび＝菰田　奈々・石丸　恵子／GHゆうゆう伊方＝髙瀬　喜美枝／デイ花ぜん＝鶴岡　三佐子・　新田　純一／住んで民家近見＝高橋　照幸／有料ゆうゆう古川＝大野　楓華／デイゆうの季節＝高橋　真粧美／デイゆうの季節＝上原　美幸／今治訪問＝網野　健一／菜の花デイ＝石川　洋子・安倍　まゆみ・尾池　宏枝／菜の花訪問＝藤田　政子／ゆうゆう三島＝田上　智子／GH紅葉の里おだ＝西山　そね子／松山居宅＝忽那　由貴子／福祉用具＝白石　裕馬／ゆうゆう針田＝川西　美穂子・永岡　レイ子／人事課＝沖野　明美／ゆうゆう東石井＝伊藤　麻未・山岡　恵美・髙松　純代／東石井訪問＝宮内　美里／ショートゆうゆう大洲＝チョージン　ラッ／デイゆうゆう大洲＝成松　和美／ゆうゆう土居＝ミヨー　ミヨー　カイ／ゆうゆう西条＝玉井　千草・齋藤　理恵子／デイきて民家＝田坂　真紀／東予訪問＝三原　さやか／有料かりん＝村上　留／デイ笑音＝冨永　栄・河野　由紀・GH市営野球場前＝ナン　ニィン　タツ　ワイン／GH優瑠里＝谷脇　幸治／GHかざはや＝西元　静香／GH三木＝笹岡　礼子・六車　美和／GH優輝＝池川　由美子・大窪　初美／デイ悠＝石谷　佐代子／GHせと＝藤渕　真由美

## －施設の行事・イベント－

ゆうゆう姫路　フィン・フォン・ドゥック

今年も敬老会を開催しました。　利用者様に楽しいひとときを過ごしていただけるよう、かき氷やクイズ大会、カラオケなど、さまざまな催しを準備しました。会場はたくさんの笑顔と笑い声に包まれ、楽しい時間となりました。






また、当施設には十一月に百一歳を迎えられる利用者様がおられ、皆様と一緒に大きなケーキを囲んでお祝いしました。ケーキカットをしていただいた際の嬉しそうな表情が、とても印象的でした。

今回の敬老会では、職員同士の協力とチームワークの大切さも改めて感じました。当日は声を掛け合いながら準備や進行を行い、休日の職員も手伝いに来てくれるなど、施設全体が一つになって盛り上げました。

最後には、日頃の感謝を込めて、お菓子をたくさん詰めたプレゼントをお渡ししました。嬉しそうな表情や皆様の笑顔を見ることができ、私たち職員にとっても心に残るひとときとなりました。

職員みんなが協力し、利用者様と一緒に笑い、楽しみながら、今年もにぎやかで思い出に残る一日を作ることができたことを、本当に嬉しく、幸せに感じています。

これからも皆様がお元気で、笑顔あふれる毎日を過ごされますように。

## －高松利用者さまの声－

GH菜の花高松　中川　真規

少しずつ暑さも和らぎ、秋の訪れを感じる季節となりました。グループホーム菜の花では、利用者様が日々元気に、穏やかな生活を送られています。最近では、新しく入所された利用者様も加わり、施設での暮らしに新たな交流が生まれています。皆様が安心して過ごせるよう、職員は一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、利用者様同士のコミュニケーションを大切にしています。

利用者様から他の方ともっとお話しをして、楽しい時間を過ごしたいという声があり、菜の花では定期的にお茶会を開催しています。




美味しいお茶とお菓子を囲みながら、日常の出来事や昔の思い出など、さまざまなお話に花が咲きます。茶碗に抹茶を入れ、茶筅を使ってご自身で混ぜて抹茶をたてる事で自然と笑顔がこぼれ、和やかな雰囲気の中で、心も体もリラックスできるひとときとなっています。

こうした何気ない日常の時間を大切にし、「ここに来て良かった」と感じていただけるよう、サービスの提供に努めてまいります。



## －施設の行事・イベント－

GH優輝　髙木　仁美

グループホーム優輝では、毎日、色々な飾り付けや、レクレーションを職員と一緒に楽しんでいます。

レクレーションゲームが始まると大盛り上がりで、皆様の笑い声が聞こえてきます。

十一月で百歳になられる方もおられ、ゲームが始まると誰よりも、盛り上がっています。今回は、ハロウィンの飾り付けを、皆で楽しく作りました。





職員と利用者様の笑い声や笑顔が見れ、また家族様からも楽しそうにしている姿が見れて安心しました！のお言葉を頂き職員もとても嬉しく思っています。

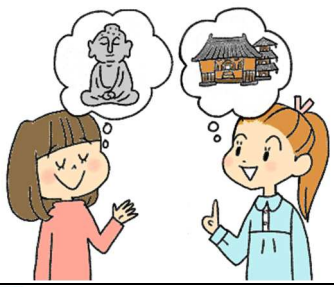
利用者様の得意分野を活かし、楽しく、お元気で笑顔がたくさん見られるよう、また安心して過ごして頂けるように、これからも頑張っていきたいです。

## －現場で気づいた事－

住んで民家近見　渡辺優子

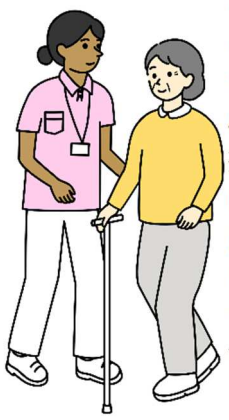
外国人スタッフとの「やさしい日本語」での伝え方外国人スタッフと一緒に働く中で「伝えたつもり」と「伝わった」は違うことに気付きました。介護現場では専門用語や略語、あいまいな表現を使うことが多くあります。日本人同士では何となく伝わる言葉でも、外国人スタッフには分かりにくいことがあります。

先日も二階の利用者様のオムツ交換が終わったので、外国人スタッフに「したよ」と伝えると「下よ」と理解したようで、二階の利用者様を一階に誘導しようとされていました。



日本人スタッフでは、その時のニュアンスで分かることも、外国人スタッフには伝わらないと思いました。例えば、「二階の方のオムツ交換は終わったよ」と伝えると、分かりやすかったと思いました。何となく日々使っている日本語が、外国人スタッフには違うように伝わることが多々あります。

大切なのは、わかりやすい言葉と「分かりましたか？」だけではなく、必要に応じて一緒に確認することだと思いました。「やさしい日本語」は外国人スタッフのためではなく職員同士の伝達ミスを減らし、利用者様の安全を守ることにもつながると思うので、スタッフ間で分かりやすく伝えることを心掛けたいです。



## －ゆうゆう的グルメ－

有料ひまわり　山川　貴也

ボリューム満点！「Ｊふらんく」でお腹いっぱい♪

今回ご紹介するのは、松山市空港通にある飲食店が集まったモールの洋食レストラン「Ｊふらんく 空港通店」です！

サイコロステーキやジャンボエビフライをはじめ、ハンバーグやカレーなど、豊富なメニューが魅力のお店で、ボリューム満点のお料理が楽しめて、お肉好きの方はもちろん、しっかり食べたい方にもおすすめ！

ランチタイムにも夕食にもぴったりのお店です。

皆さんもぜひ、お気に入りの一品を見つけに足を運んでみてはいかがでしょうか？






場　所　松山市空港通６丁目１２－５
TEL　089-965-0313
営　業　11:00～15:30(os15:00)
　　17:00～22:00(os 21:30)
定休日　なし

## －編集後記－

十月の後半になっても台風の話題が飛び交っていましたが、それでも一雨ごとに山の高いところから晩秋の装いを整えてきています。




今年も残すところ二ヶ月足らずとなりましたが。早くからインフルエンザも猛威を奮っています。感染予防のためのワクチン接種やマスク・手洗いなど、よりいっそう気をつけて元気に過ごして、仕事も家庭も趣味も満喫したいものです。


おくづけ

発　行　株式会社悠遊社
編　集　広報担当
連絡先　愛媛県松山市余戸南二－二四－三十八
電　話　〇八九－九六五－一九九〇
連絡先　koho@yuyusya.co.jp
配　布　毎月五日(基準日)